

Vol.70

メタデータ	言語: ja 出版者: Kanazawa University Museum 公開日: 2024-05-30 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/0002000661

資料館だより

CONTENTS

- 1… TOPICS
- 2… 展示活動報告／資料供覧／開催案内
- 3… 令和5年度入館者数／資料館入館者数の推移
アウトリーチ展入場者数
- 4… 開催案内／修理報告／移管・寄贈資料

ニューヨーク州立大学
バッファロー校から贈られた
ガラス皿(見込み部分)

TOPICS

古代中国の書法を題材とする書展「秦風漢韻」と専門家による特別講演会を開催!!



2024年3月1日から4月17日にかけて、湖南大学岳麓書院との連携企画展「秦風漢韻 陳松長・朱永霊書道二人展」を開催しました。これは、秦代の簡牘(かんとく：竹に文字を書いた竹簡と木に文字を書いた木簡の併称)や漢代の帛書(はくしよ：絹布に文字を書いたもの)を題材にした書展です。出土文献研究の専門家であり書家でもある湖南大学岳麓書院教授の陳松長先生、いくつもの受賞歴がある書家の朱永霊先生の二人による作品約40点が、所狭しと展示室に並びました。作品の種類も多岐にわたり、軸装されたもの、扇面に書かれたもの、壺に刻まれたものなど、それぞれが異なる魅力を放っていました。



会期初日には、陳松長先生による開幕記念特別講演会「本世紀以来湖南の出土簡牘の発見と研究について」を中央図書館AV室で開催し、会場は満員状態でした。会期中、県内外・国内外から多くの来館があり、書に対する関心の高さがうかがえました。

展示活動報告

ミニ展示

医学図書館ブックラウンジで登録有形文化財に関するミニ展示を開催

会期 令和6年3月19日～4月22日 会場 医学図書館ブックラウンジ

宝町キャンパスの医学図書館ブックラウンジにてミニ展示を行いました。本展示は、宝町キャンパス内にある建物が国の有形文化財(建造物)に登録されたことを記念して、その周知をはかるために実施したものです。

登録された建物は、①医学類旧書庫②医学類解剖標本庫③医学類病理標本庫④医学類西面南旧正門及び煉瓦塀⑤医学類西面北煉瓦塀の5件です。これらは、建造から90年以上を経た歴史的建造物で、本学の歴史と伝統を象徴するものです。また、旧書庫内で1300枚超の教育掛図が再発見されたことから、教育掛図関連の展示も行いました。今後は、これら歴史的財産を後世に継承すべき文化遺産として、適切な保存と活用に取組む予定です。



資料供覧

ニューヨーク州立大学バッファロー校学長一行に交流関係資料を供覧

4月22日、ニューヨーク州立大学バッファロー校のサテシ・トリパーティ学長ら3名が和田隆志学長を表敬訪問しました。当館では、それにあわせて学長室前室に両大学の交流を示す資料を展示し、松永篤知特任助教が解説しました。1974年に初めて姉妹校協定を結んでからちょうど50年の節目にご来学いただき、当館にとっても良い機会となりました。

当館には、中央の見込み部分にバッファローの絵柄が入った同校寄贈のガラス皿がかつての国際交流課から移管されており(本誌1頁目左上の円窓写真)、これまでの半世紀にわたる交流を記した文字記録・写真資料とともに、これからも大切に保存していきます。



開催案内

大学博物館
連携巡回展

帝国日本と森林 —近代東アジアにおける環境保護と資源開発—

会期 令和6年5月7日～7月5日 会場 資料館展示室

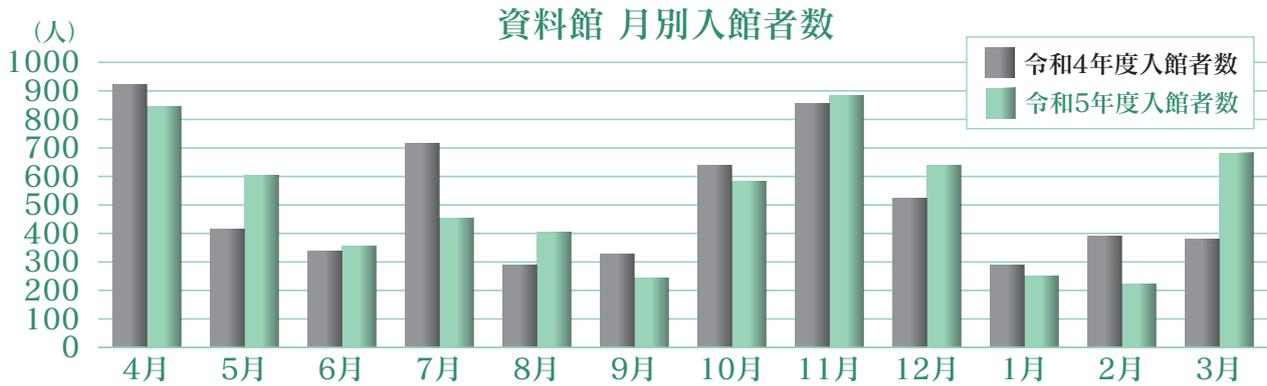
資料館展示室では、5月7日より大学博物館連携巡回展「帝国日本と森林 -近代東アジアにおける環境保護と資源開発-」を開催しています。

本展示は、科研費の助成を受けた3つの共同研究の成果の一部が、2023年2月に本学人間社会研究域人文学系の中島弘二教授の編著による同名書籍として出版されたことを機に開催するものです。同年3月に九州大学総合研究博物館から始まり、共同研究者の所属大学を巡って、当館は5か所目の会場です。

近代日本における森林・林業に関する専門書の内容を、要約パネルや当時の資料等を使って分かりやすく紹介しています。ぜひお越しください。

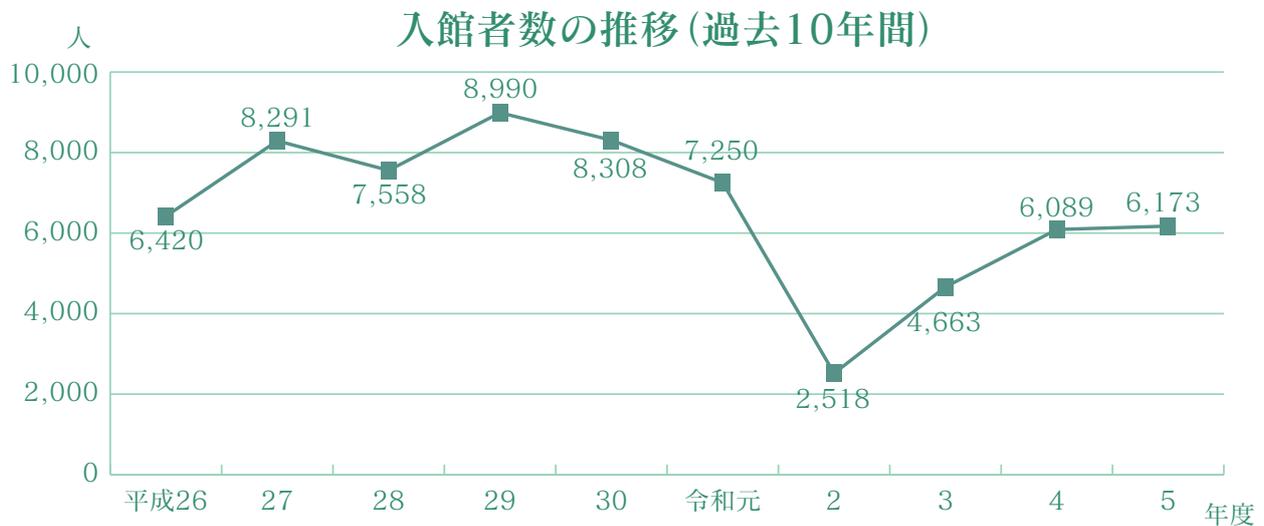


令和5年度入館者数



入館者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和4年度	924	414	339	716	289	328	638	856	525	288	392	380	6,089
令和5年度	847	603	356	453	406	243	582	885	640	252	223	683	6,173

資料館入館者数の推移



アウトリーチ展入場者数

	会場	開催期日	開催日数	入場者数	備考
金沢大学資料館 アウトリーチ写真展 「あのころの金沢大学」	金沢城公園河北門	令和5年10月20日 ～11月6日	18日	11,188	石川県 金沢城・兼六園 管理事務所 調べ

開催案内

令和6年度
特別展

「古代エジプト3000年の墓を掘る -エジプト, サツカラ遺跡発掘調査最新報告展-」

会期 令和6年7月25日～10月11日 会場 資料館展示室

今年度の特別展は、「古代エジプト3000年の墓を掘る-エジプト, サツカラ遺跡発掘調査最新報告展-」と題して、7月25日(木)～10月11日(金)の会期で開催します。本学の古代文明・文化資源学研究所とエジプト観光考古省の合同調査隊による北サツカラ遺跡の発掘調査の最新報告展です。

2021年から2022年にかけて国立科学博物館と神戸市立博物館で開催された「大英博物館ミイラ展 古代エジプト6つの物語」で展示されたグレコ・ローマン時代のカタコンベを再利用して展示し、これまでの調査による新知見を含めてパネルにて解説します。また、遺物の3Dモデルの展示やワークショップ・特別講演会も予定しています。ご期待ください！

修理報告

西田幾多郎揮毫の書額 修理成る！

資料館の収蔵資料である西田幾多郎直筆の紙本墨書「一日不作一日不食」は、経年劣化による本紙の汚損や一部の破損(亀裂)、裏面の染みが目立っていました。この度、石川県文化財保存修復工房に本紙のクリーニングや破損部の修理等を依頼。本紙・台紙の裏打ちや下張りも新たに施され、約4か月をかけて修理は完了し、美しく整いました。この資料館だよりが刊行される頃には、展示室の常設展ブースにお目見えしていることと思います。ぜひ、ご覧ください。

移管・寄贈資料

令和6年2月～令和6年4月

移管・寄贈資料

今期も貴重な資料を移管・寄贈していただきました。当館にて大切に保存し、活用させていただきます。ここに、改めて感謝申し上げます。

移管

- | | | |
|-----------------------|---|------------------------|
| ・マイケルソン干渉計 | } | 理工研究域数物科学系教授
新井 豊子氏 |
| ・晴雨計(フォルタン水銀気圧計) | | |
| ・旧学生寮(白梅寮・泉学寮)の表札(4点) | | 施設部施設管理課 |
| ・寮に関する規程綴(白梅寮) | | 学務部学生支援課 |

寄贈

- | | |
|---------------------|-------|
| ・明治・大正時代頃の四高の写真(7点) | 海部 弘氏 |
|---------------------|-------|

編集後記

当館が令和4年度Innovate MUSEUM事業の助成を受けて振興を図った宝町キャンパスの近代化遺産5件が、今年晴れて国の登録有形文化財になりました。明治45年、大正15年、昭和9年のいずれかに竣工した建築物ですが、能登半島地震の揺れにも何とか耐えてくれました。今年が昭和99年にあたり、明治・大正は今や遠い存在になっています。近代化を示す貴重な遺産が、末永く守り続けられることを願う日々です。(松永篤知)

金沢大学資料館だより

第70号 令和6年5月発行



[発行/編集] 金沢大学資料館

〒920-1192 金沢市角間町
TEL 076-264-5215 FAX 076-234-4050
Mail museum@adm.kanazawa-u.ac.jp

<https://museum.w3.kanazawa-u.ac.jp>